

令和7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

大阪市立北中島小	学校	児童数	59
----------	----	-----	----

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	14.28	18.68	31.44	37.60	42.38	9.40	150.16	21.96	50.46
大阪市	15.96	19.46	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93	21.06	53.02
全国	15.70	19.17	33.01	38.63	45.42	9.52	148.43	20.76	51.54
女子	15.68	18.58	38.88	35.91	33.34	9.86	143.00	13.03	52.83
大阪市	15.61	18.36	38.15	38.70	36.85	9.77	142.34	13.11	53.97
全国	15.40	18.33	37.58	36.86	35.15	9.83	139.41	12.67	52.58

結果の概要

体力合計点については、男子女子ともに大阪市・全国平均を下回っているが、男子は、50m走・ソフトボールの種目において大阪市・全国平均を上回った。女子は、反復横とび・20mシャトルラン・ソフトボール投げにおいて大阪市・全国平均を上回った。男子女子ともに大阪市・全国平均を下回った種目はなかった。また、児童質問紙調査では、「運動やスポーツをすることは好きですか」において肯定的に回答する児童は男子95.9%、女子は93.7%であり男子女子とも大阪市・全国平均よりも高かった。さらに、運動習慣に関しては、1週間の総運動時間が60分未満の児童の割合は、男子が12.5%、女子が15.7%であり、女子については、大阪市・全国平均よりも割合が高く課題のある点だと言える。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

今年度は校舎建て替えに伴う工事がすべて終わり、2学期から運動場が以前のように大きく使える環境になった。中庭もリニューアルし、鉄棒や雲梯、ジャングルジムなど児童が運動に親しむことができる環境になった。休み時間には、広々とした運動場で元気よく身体を動かしたり、遊具で楽しんだりしている児童の姿がよくみられた。また、児童とともに遊びを通じて身体を動かしている教員の姿もあった。体育科の授業においては、児童の運動量を確保し楽しく運動に取り組む授業づくりを行うことができた。こういった環境づくりや日々の実践が児童の体力向上につながったと考える。一方、今後の課題として、1週間の総運動時間が60分未満の児童の割合が女子が高かったことを解決していく必要がある。男子女子に関係なく誰もが運動に親しむことができるように、運動場でのみんな遊びの取組や、学校全体で運動に親しむ機会を設けることなど、運動に触れる経験をより多くしていく。